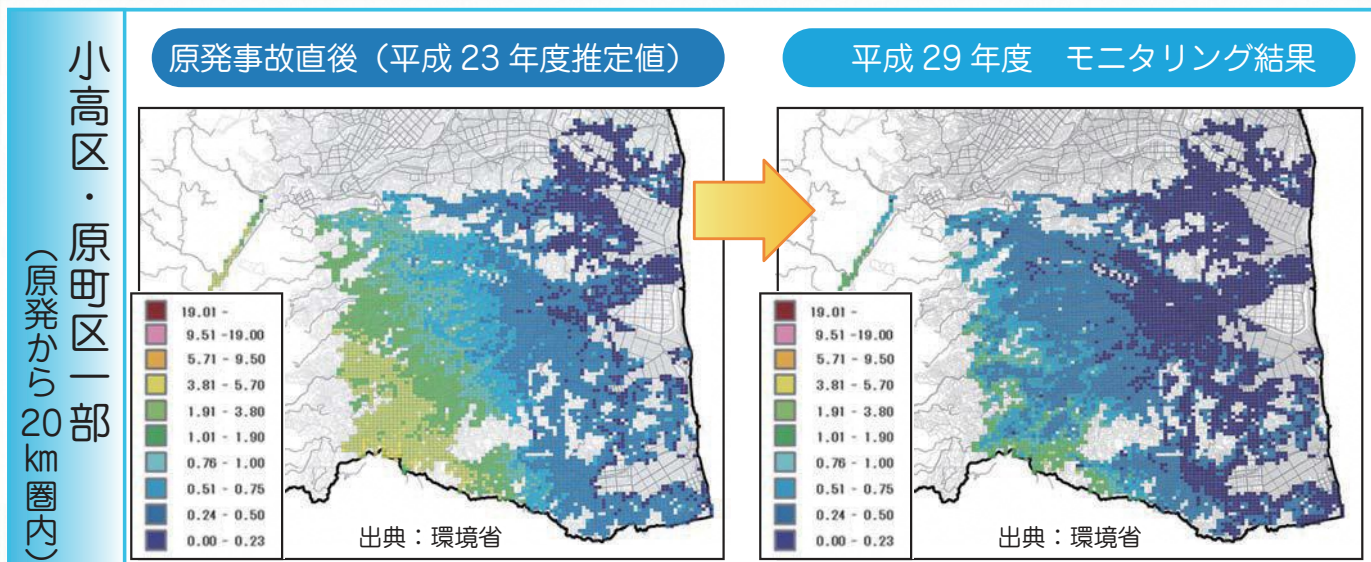
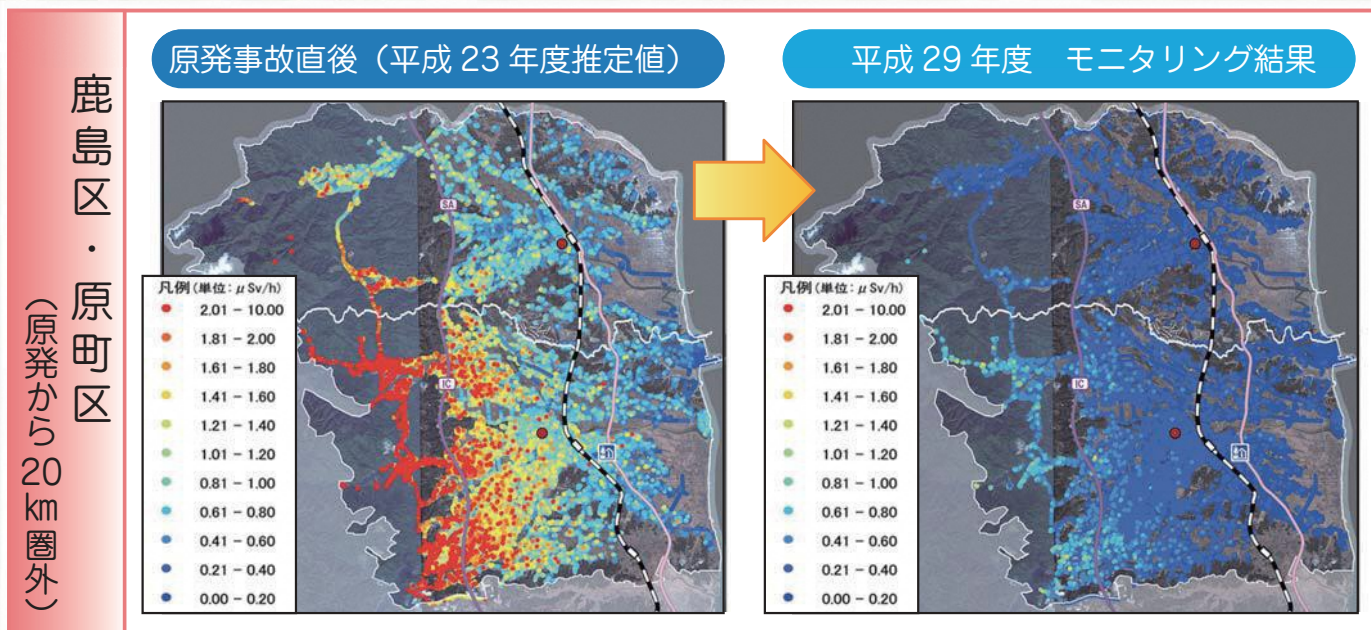


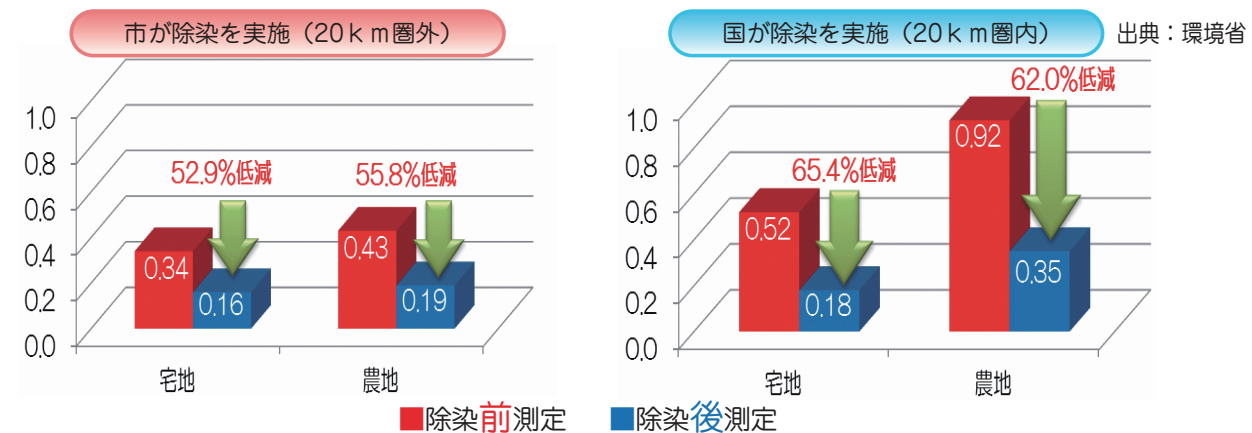
放射能汚染からの回復について ～除染の実施～

空間線量率を地図に色別で示しました。
濃い青色が増え、空間線量率が下がっていることが確認でき、放射能汚染からの環境回復が進んでいることが分かります。



除染の効果

グラフは、除染実施前後の空間線量率（ $\mu\text{Sv/h}$ ）の平均値を比較したものです。



大地の恵み、そして喜び



○**稔る喜び**
平成26年度から営農ができるようになりました。

平成30年度の南相馬市産米の全量全袋検査結果：基準値超 ゼロ
(検査数：53,639袋 平成30年12月25日現在)



○**食す喜び**
平成30年12月4日から市内全ての学校給食で南相馬市産米を使用しています。



○**交流する喜び**
東京都小金井市で実施した農産物即売会の様子。

○環境回復ニュース

市内の仮置場で保管している除去土壌等は、中間貯蔵施設及び仮設焼却施設へ輸送しています。
環境省は、「2021年度までに福島県内に仮置きされている除去土壌等（帰還困難区域を除く）の、おおむね搬出完了を目指す」としています。

発行 平成31年3月 編集 南相馬市環境回復推進課
〒975-8686 南相馬市原町区本町二丁目27番地
TEL (0244)24-5257 FAX (0244)24-5347
E-Mail kankyokaifuku@city.minamisoma.lg.jp

福島県南相馬市

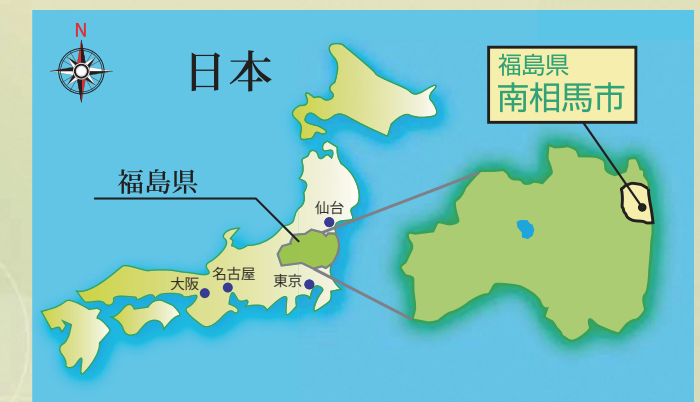
環境の回復から「暮らし」の回復へ



南相馬市は、東日本大震災、さらには原発事故による放射能汚染と大きな困難に見舞われました。事故前の美しい南相馬市、実り豊かな南相馬市を取り戻すために、放射能汚染からの環境回復に努めてきました。
現在の南相馬市は、事故前の「**暮らし**」を取り戻す取り組みをすすめています。

福島県南相馬市

南相馬市は、平成18年1月1日、旧小高町、旧鹿島町、旧原町市の1市2町が合併して誕生しました。
南相馬市の位置は、福島県浜通りの北部で太平洋に面し、面積は398.58平方kmです。東京からの距離は292kmで、いわき市と宮城県仙台市のほぼ中間にあります。



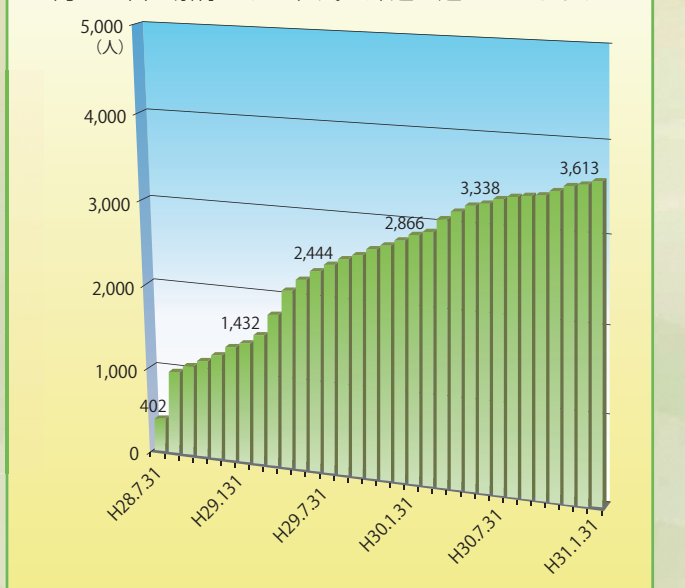
■現在の人口と世帯数 平成31年2月1日現在

総数	男	女	世帯数
54,276人 (70,516人)	29,577人 (34,330人)	24,699人 (36,186人)	26,185世帯 (23,726世帯)

※()内は平成23年3月31日の数値。

避難指示解除後の住民帰還状況

避難指示が出されていた南相馬市の一部が平成28年7月12日に解除され、住民の帰還も進んでいます。



安全から安心へ

～放射線量調査を実施～

南相馬市は、夏は涼しく、冬は降雪の少ない温暖な気候です。
山・川・海の豊かな自然に恵まれ様々な野外活動を楽しんで「暮らし」ていましたが、原子力発電所事故の影響により、一時は野外活動を楽しむことができませんでした。しかし、今では外で遊ぶ子ども達の声が市内に戻ってきています。



春は、桜を見て楽しみ、
夏は、川や海で遊ぶ。
秋は、大地の恵を感じ、
冬は、マラソンで汗を流す。
市内でできることの、ほんの一例です。他にも楽しめることがたくさんあります。
こうした野外活動がより安心してできるよう、線量計を携帯し、放射線量を測定しました。

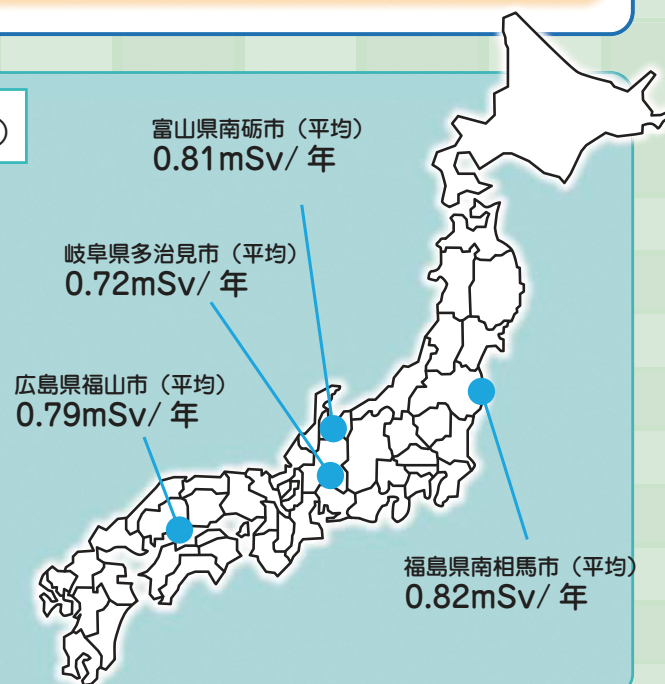
外部被ばく線量の比較（平成 29 年実施）

県外 3 市と「大差」なし

原発事故の影響をほとんど受けていない南砺市、多治見市、福山市に協力をいただき、この 3 市と南相馬市で同時期に市の職員に小型の個人積算線量計を身に付けてもらい、放射線量を測定しました。その結果、4 市ともほとんど差はありませんでした。

測定期間：平成 29 年 5 月 29 日～6 月 11 日（2 週間）
測定人数：4 市とも 25 人ずつ計 100 人

※各市の放射線量は、測定期間を 1 年に換算した場合の値です。



春 夜の森公園遊歩道の散策

- 使用機材：個人線量計 DOSEe-nano（富士電機製）、GPS
- 測定日 平成 30 年 4 月 4 日
- 測定時間 30 分
- 測定距離 約 0.6 km
- 測定結果 平均 $0.098 \mu\text{Sv/h}$
(測定時間を 1 時間に換算した場合の値です。)

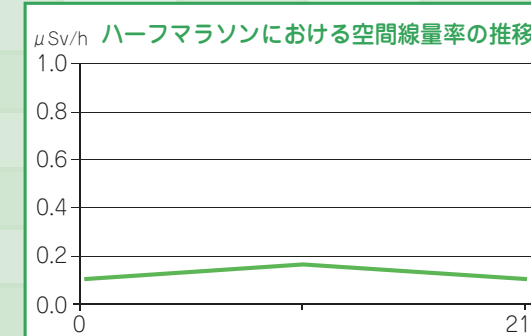
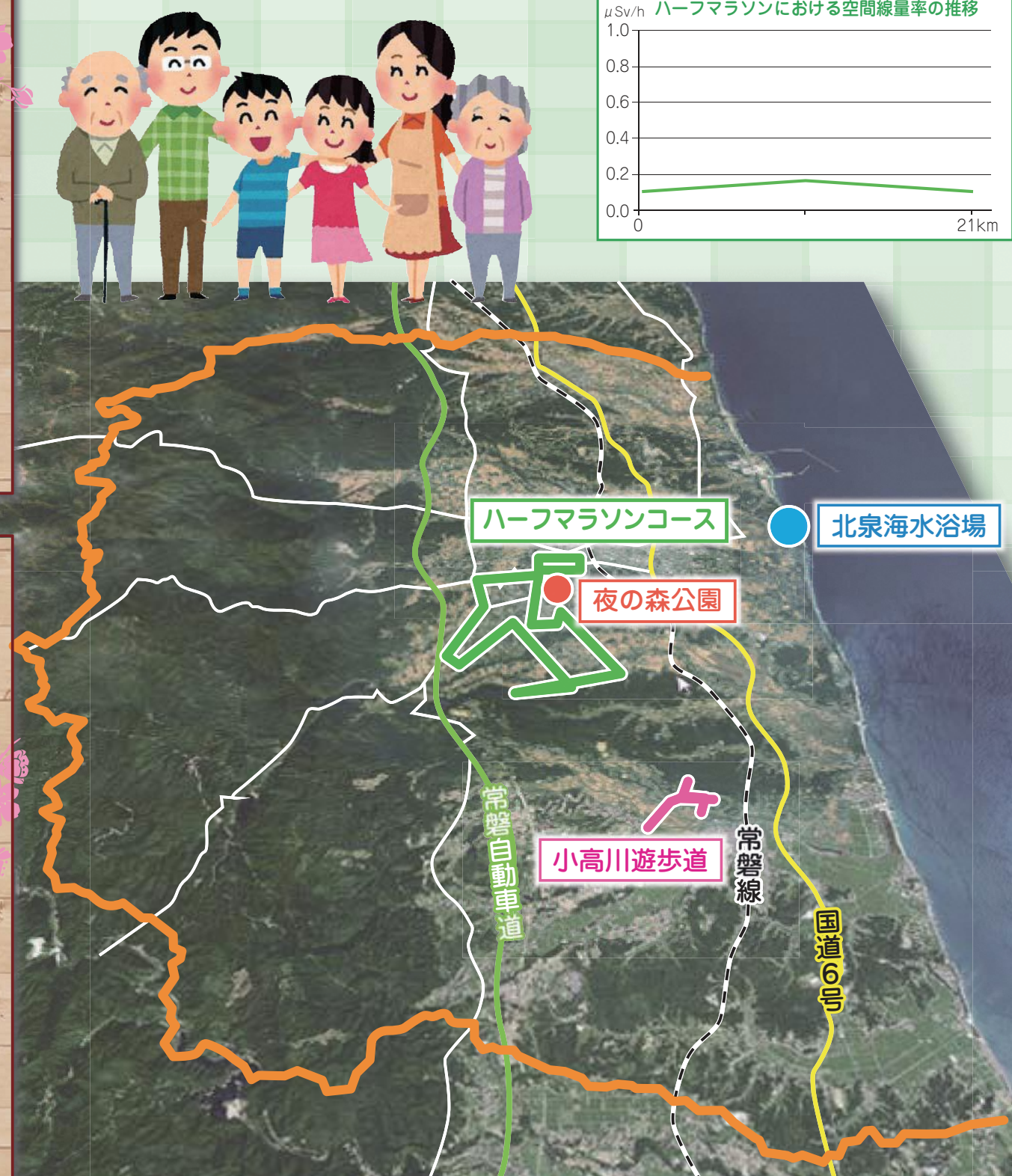


春 桜を見ながら小高川遊歩道の散策

- 使用機材：個人線量計 DOSEe-nano（富士電機製）、GPS
- 測定日 平成 30 年 4 月 4 日
- 測定時間 2 時間
- 測定距離 約 4.7 km
- 測定結果 平均 $0.16 \mu\text{Sv/h}$

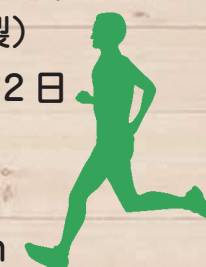


市内の放射線量等調査結果



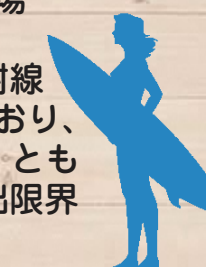
冬 ハーフマラソンコース

- 使用機材 積算線量計（D シャトル 千代田テクノ製）
- 測定日 平成 30 年 12 月 2 日
- 測定時間 3 時間
- 測定距離 21.0975 km
- 測定結果 平均 $0.13 \mu\text{Sv/h}$



夏 北泉海水浴場

- 海岸の復旧工事が完了したことから、平成 31 年 7 月に北泉海水浴場として再開されます。
- 福島県で、「水浴場の環境放射線モニタリング調査」を行っており、セシウム 134・セシウム 137 とも検出限界値未満でした。（検出限界値は放射性セシウム 1Bq/L）



南相馬市

0 5km

